

平成 19 年 9 月 期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス 上場取引所 大証ヘラクレス
 コード番号 2388 URL <http://www.wedge-hd.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 政文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 竹村 卓郎 TEL (03)5217-0723

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 9 月 期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期(当期)純利益 |
|-------------|-------------|---------|--------|------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % |
| 19年9月期第3四半期 | 1,898 △20.7 | △20 — | △23 — | △9 — |
| 18年9月期第3四半期 | 2,392 162.5 | 79 15.5 | 74 7.8 | 21 — |
| 18年9月期 | 3,277 — | 96 — | 92 — | △717 — |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 |
|-------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 19年9月期第3四半期 | △220 64 | — — |
| 18年9月期第3四半期 | 551 10 | — — |
| 18年9月期 | △17,935 07 | — — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 19年9月期第3四半期 | 2,588 | 1,398 | 51.9 | 32,787 93 |
| 18年9月期第3四半期 | 3,691 | 2,196 | 59.5 | 54,225 97 |
| 18年9月期 | 3,425 | 1,445 | 39.5 | 33,077 93 |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|-------------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 19年9月期第3四半期 | △204 | △108 | △71 | 1,036 |
| 18年9月期第3四半期 | — | — | — | — |
| 18年9月期 | △396 | △70 | 743 | 1,405 |

(注) 18年9月期第3四半期は、連結キャッシュ・フロー計算書の開示を行っていないため記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 |
|-------------|----------|
| (基準日) | 第3四半期末 |
| | 円 銭 |
| 18年9月期第3四半期 | — — |
| 19年9月期第3四半期 | — — |

3. 平成 19 年 9 月 期の連結業績予想 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----|-----------|----------|----------|-------|------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 円 銭 |
| 通 期 | 3,300 0.7 | 33 △65.6 | 33 △64.1 | 21 — | 512 26 |

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う) : 有
 特定子会社の異動)
- [新規 1社(社名 株式会社マルチックアイ) 除外 1社(社名)
 (注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 [(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|-------|------|-------|------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 19年9月期第3四半期 | 457 | 238.1 | 29 | 91.4 | 53 | 240.1 | △6 | — |
| 18年9月期第3四半期 | 135 | △68.8 | 15 | △78.8 | 15 | △78.5 | 15 | △66.8 |
| 18年9月期 | 184 | — | 19 | — | 14 | — | △9 | — |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|
| | 円 | 銭 |
| 19年9月期第3四半期 | △170 | 12 |
| 18年9月期第3四半期 | 353 | 29 |
| 18年9月期 | △225 | 85 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|-------|--------|----------|----|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 19年9月期第3四半期 | 2,141 | 1,205 | 56.3 | 29,405 | 47 |
| 18年9月期第3四半期 | 1,266 | 1,196 | 94.5 | 29,544 | 00 |
| 18年9月期 | 1,700 | 1,212 | 71.3 | 29,575 | 08 |

6. 平成 19 年 9 月期の個別業績予想 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

(％表示は対前期増減率)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----|-----------|----------|----------|-------|------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % | 円 銭 |
| 通 期 | 700 280.4 | 10 △47.4 | 10 △28.6 | 6 — | 146 36 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業の景況感は横ばい状況ではありますが、設備投資や雇用は引続き拡大しており、景気は緩やかな回復基調で推移しております。当社グループを取り巻く事業環境におきましては、少子高齢化の進展による漫画・ゲーム攻略本の発行部数の減少、多メディア化及び多チャンネル化の影響によるアニメ番組の占有率・視聴率の低下等、引続き厳しい状況にあります。一方、インターネットによる動画配信が普及してきたため、当社グループにおいても従来のテレビ放映、ビデオ・DVDによるコンテンツ提供に加えてインターネット・携帯端末によるコンテンツ配信サービスを開始し、新たなチャンネルによる収益獲得を目指しております。

このような状況下、当社グループでは新体制『WEDGE VISION 2010』のプランを達成すべく、グループ企業の再編を行い、連結の範囲に株式会社マルチックアイを含めることで、アニメコンテンツ制作に不可欠な音響制作機能をグループ内に組み込み、連結グループ経営体制の強化を図ってまいりました。又、前期から当期にかけて行った多額のコンテンツ投資の回収を確実にを行うために、ライセンス事業部を廃止させ、ライセンス収益を確保するよう、社内管理体制を整備充実いたしました。しかしながら、コンテンツ事業においてはライセンス管理体制が整うまでは大型案件への新規投資を見送ったこと、物販事業においては売上拡大を至上命題としなかったこと、又、株式会社ファントム・フィルムを連結の範囲から除外したこと等により、当四半期連結会計期間の売上高は18億98百万円（前年同四半期比20.7%減）と減収となりました。又、先行的な人材投資による人件費増加等に伴う販売費及び一般管理費の増加により、営業損失20百万円（前年同四半期は79百万円の営業利益）、経常損失23百万円（同74百万円の経常利益）、四半期純損失9百万円（同21百万円の四半期純利益）と減益となりました。

なお、上記金額に消費税等は含まれておりません。

事業の種類別売上高等の状況は次のとおりであります。

①コンテンツ制作事業

コンテンツ制作事業におきましては、株式会社ウェッジホールディングス、株式会社エースデュースエンタテインメント、株式会社エースデュースコード及び株式会社ラディクスモバニメーションが主に営んでおります。

株式会社ウェッジホールディングスは、主にアニメコンテンツの企画プロデュース、雑誌・書籍コンテンツの編集・企画・デザイン、カードゲームのプロデュース、及びグループ会社全体のコンテンツに関するライセンス管理等を行っております。アニメコンテンツでは、テレビ東京系で放映されたアニメ「妖逆門」を共同制作元として企画プロデュースを行いました。アニメ制作につきましては株式会社ラディクスモバニメーションが行いました。「妖逆門」についてはライセンス契約を締結したことによるロイヤリティ収入を一部計上しております。雑誌・書籍コンテンツでは、従来から得意としているゲーム・アニメ・漫画等の関連誌ジャンルへの積極的な営業活動を行いました。カードゲームにおいては、新規案件の受注及び既発売商品についての新たなライセンス契約締結によるロイヤリティ収入を獲得し、新たな収益源とすることができました。

株式会社エースデュースエンタテインメントにおいては、「BOYS LOVE」「工場萌えな日々」等DVDのセル品・レンタル品の卸販売及び一般消費者向けのインターネット通信販売を行いました。又、「実録！呪われたケータイ写真」「トンデモホラー」等の制作委員会・共同事業への出資を行いました。さらには、独立U局、地方局及びCS局からなる9局のアニメーションネットワークを幹事会社として運営や、株式会社電通との業務契約のもとソニー株式会社、本田技研工業株式会社、株式会社東芝等の番組、雑誌、広告等のプロデュースを行いました。

株式会社エースデュースコードは、webTV「B-TRUE」の制作、ライブ映像制作、「熊田曜子」「夏川純」等のイメージDVDの制作、「浜田翔子」「山本梓」「神田朱未」等の音楽PV制作を行いました。又、自社所属タレント「長澤奈央」「中村果生莉」「入江紗綾」「前田知香」のマネジメント、音楽、DVD、写真集の制作を行いました。

株式会社ラディクスモバニメーションは、株式会社ウェッジホールディングスから受託したアニメ「妖逆門」の制作、モバイルでの配信事業「BOY'S ☆HIT」の展開とその配信作品のプロデュース、自社所属声優のインターネットラジオ・イベント出演等のマネジメントを行いました。

これらの諸活動の結果、コンテンツ事業の売上高は9億4百万、営業損失は22百万円となりました。

コンテンツ事業においては、大型案件への新規投資を見送ったことにより売上高が減収、先行的な人材投資による人件費増加等に伴う販売費・一般管理費の増加により、営業損失となりました。

②物販事業

物販事業においては、株式会社エンジン及び株式会社ウェッジホールディングスの「たのみこむ事業部」が主に営んでおります。

株式会社エンジンは、海外玩具商品の輸入販売・販売代理店業務（Blister Direct）、インターネット通販（キャラネット）及び渋谷公園通りの店舗（BLISTER）による販売を行っております。「Blister Direct」では、海外発のキャラクター商品を提供する国内正規代理店業務のほか、海外メーカーとのタイアップによるオリジナル商品の開発、その他メーカー商品の卸販売を行っております。ウェブサイト「キャラネット」では、日本製の玩具を中心に、そのキャラクターごとに豊富な商品を揃えて消費者向けの通信販売を行っております。「BLISTER」では、国内外の映画、音楽、スポーツ、ゲーム、コミックス等のキャラクター商品を取り揃え、店頭販売しております。又、店頭イベントも開催しており、平成19年5月5日には映画「スパイダーマン3」の公開を記念したイベント、6月16日にはアメリカの玩具メーカージェントル・ジャイアント社の役員を招いたイベント、7月14日には映画「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」の公開を記念したイベントをそれぞれ開催し、数多くのファンが来店されました。又、株式会社ウェッジホールディングスの「たのみこむ事業部」では、消費者の「満たされないニーズ」と企業の「埋もれたシーズ」を結びつけ、共創型の商品開発を実現しております。

これらの諸活動の結果、物販事業の売上高は9億84百万円、営業損失4百万円となりました。

③その他事業

その他事業においては、株式会社ウェッジホールディングス及びブレインナビ・コンテンツファンド投資事業組合が営んでおります。当四半期連結会計期間の売上高は9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当四半期連結会計期間末における総資産は前年同四半期末と比べて11億3百万円減少し、25億88百万円となりました。

流動資産においては、売掛金の減少2億15百万円、たな卸資産の減少1億21百万円、前渡金の減少91百万円等により、5億24百万円減少し、20億76百万円となりました。固定資産においては、前期末にのれんの減損を行ったことによる減少及び投資有価証券の評価減等により、5億78百万円減少し、5億12百万円となりました。

流動負債においては、買掛金の減少3億1百万円、短期借入金の減少4億15百万円、前受金の減少2億28百万円等により、9億26百万円減少し、5億65百万円となりました。固定負債は、社債の発行等により6億21百万円増加し、6億25百万円となりました。

純資産においては、前年同四半期末と比べて7億98百万円減少し、13億98百万円となりました。これは主に前期に当期純損失（7億17百万円）の計上があったためであります。

②当四半期連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は10億36百万円となりました。

当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億4百万円の支出となりました。その主な内訳は、売上債権の減少額2億16百万円、たな卸資産の増加額53百万円、前渡金の増加額41百万円、仕入債務の減少額2億73百万円、法人税等の支払額67百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億8百万円の支出となりました。その主な内訳は、連結子会社であった株式会社ファントム・フィルムの株式譲渡に伴う支出61百万円、敷金保証金の差入れによる支出44百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、71百万円の支出となりました。その主な内訳は、短期借入金の減少額2億71百万円、社債の発行による収入2億円等であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当四半期連結会計期間においては売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同四半期よりも減収減益となっておりますが、コンテンツ事業におきましてカードゲームの新規案件受注及び既発売商品についての新たなライセンス契約締結によるロイヤリティ収入を獲得したこと、又、ライセンス開発事業部の発足によりライセンス収益を確保する社内管理体制が整ったこと等により、通期の業績予想につきましては平成19年5月18日付の中間決算短信で公表いたしました数値と変更はございません。

又、上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社100%子会社でアニメコンテンツ制作を行っている株式会社ラディクスモバニメーションは、平成19年4月10日付でアニメ音響制作・音楽出版を手掛ける株式会社マルチックアイの全株式を取得する株式譲渡契約を締結し、当社グループの連結の範囲に含めました。又、株式会社ラディクスモバニメーションは、株式会社マルチックアイを平成19年6月1日付で吸収合併いたしました。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（固定資産の減価償却の方法）

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した資産については、改正後の法人税法に規定する方法により減価償却費を計上しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 第3四半期連結財務諸表等

(1) 第3四半期連結貸借対照表

(単位:千円, %)

| 科 目 | 前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末) | | 当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末) | | 増 減 | | (参考) 前期末 (平成18年9月期末) | |
|-------------|---------------------------------|-------|-------------------------------|-------|------------|-------|-------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構成比 |
| (資産の部) | | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | 1,108,809 | | 1,042,107 | | | | 1,413,792 | |
| 2. 売掛金 | 521,322 | | 305,686 | | | | 577,502 | |
| 3. たな卸資産 | 726,431 | | 604,587 | | | | 651,373 | |
| 4. 前渡金 | 182,470 | | 91,341 | | | | 226,555 | |
| 5. 繰延税金資産 | 16,205 | | 15,031 | | | | 6,986 | |
| 6. 未収消費税等 | 17,716 | | 126 | | | | 19,403 | |
| 7. その他 | 43,942 | | 32,867 | | | | 35,946 | |
| 貸倒引当金 | △15,883 | | △15,530 | | | | △25,393 | |
| 流動資産合計 | 2,601,014 | 70.5 | 2,076,218 | 80.2 | △524,796 | △20.2 | 2,906,166 | 84.8 |
| II 固定資産 | | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | | | | | |
| (1) 建物 | 33,444 | | 29,663 | | | | 32,402 | |
| (2) 車両運搬具 | 10,513 | | 6,673 | | | | 8,819 | |
| (3) 工具器具備品 | 15,741 | | 10,411 | | | | 15,930 | |
| 有形固定資産合計 | 59,699 | 1.6 | 46,748 | 1.8 | △12,951 | △21.7 | 57,152 | 1.7 |
| 2. 無形固定資産 | | | | | | | | |
| (1) のれん | 754,005 | | 259,155 | | | | 273,795 | |
| (2) その他 | 20,159 | | 8,248 | | | | 7,030 | |
| 無形固定資産合計 | 774,165 | 20.9 | 267,404 | 10.3 | △506,760 | △65.5 | 280,826 | 8.2 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | 84,722 | | 27,800 | | | | 33,792 | |
| (2) 敷金保証金 | 136,106 | | 168,633 | | | | 136,874 | |
| (3) その他 | 36,191 | | 1,723 | | | | 10,566 | |
| 投資その他の資産合計 | 257,020 | 7.0 | 198,156 | 7.7 | △58,864 | △22.9 | 181,233 | 5.3 |
| 固定資産合計 | 1,090,886 | 29.5 | 512,309 | 19.8 | △578,576 | △53.0 | 519,212 | 15.2 |
| 資産合計 | 3,691,901 | 100.0 | 2,588,527 | 100.0 | △1,103,373 | △29.9 | 3,425,378 | 100.0 |

(単位：千円，%)

| 科 目 | 前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末) | | 当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末) | | 増 減 | | (参考) 前期末 (平成18年9月期末) | |
|--------------|---------------------------------|-------|-------------------------------|-------|------------|--------|-------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構成比 |
| (負債の部) | | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | | |
| 1. 買掛金 | 482,915 | | 181,401 | | | | 647,866 | |
| 2. 短期借入金 | 615,000 | | 200,000 | | | | 471,000 | |
| 3. 一年内償還予定社債 | — | | 40,000 | | | | — | |
| 4. 未払金 | 51,945 | | 52,693 | | | | 57,949 | |
| 5. 未払法人税等 | 53,667 | | 23,748 | | | | 55,112 | |
| 6. 未払消費税等 | 8,939 | | 9,120 | | | | 6,258 | |
| 7. 前受金 | 242,145 | | 13,512 | | | | 250,477 | |
| 8. ポイント引当金 | 2,618 | | 10,673 | | | | 7,029 | |
| 9. 賞与引当金 | 3,900 | | 1,950 | | | | — | |
| 10. その他 | 30,169 | | 31,912 | | | | 21,243 | |
| 流動負債合計 | 1,491,301 | 40.4 | 565,012 | 21.8 | △926,289 | △62.1 | 1,516,938 | 44.3 |
| II 固定負債 | | | | | | | | |
| 1. 社債 | — | | 160,000 | | | | — | |
| 2. 新株予約権付社債 | — | | 460,000 | | | | 460,000 | |
| 3. その他 | 3,657 | | 5,375 | | | | 2,697 | |
| 固定負債合計 | 3,657 | 0.1 | 625,375 | 24.2 | 621,718 | — | 462,697 | 13.5 |
| 負債合計 | 1,494,958 | 40.5 | 1,190,387 | 46.0 | △304,570 | △20.4 | 1,979,635 | 57.8 |
| (純資産の部) | | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | | |
| 1. 資本金 | 445,375 | 12.1 | 465,375 | 18.0 | 20,000 | 4.5 | 465,375 | 13.5 |
| 2. 資本剰余金 | 2,129,956 | 57.7 | 2,149,956 | 83.0 | 20,000 | 0.9 | 2,149,956 | 62.8 |
| 3. 利益剰余金 | △494,242 | △13.4 | △1,242,878 | △48.0 | △748,635 | △151.5 | △1,233,832 | △36.0 |
| 4. 自己株式 | △28,352 | △0.8 | △28,378 | △1.1 | △25 | 0.1 | △28,352 | △0.8 |
| 株主資本合計 | 2,052,736 | 55.6 | 1,344,075 | 51.9 | △708,660 | △34.5 | 1,353,146 | 39.5 |
| II 少数株主持分 | 144,206 | 3.9 | 54,064 | 2.1 | △90,141 | △62.5 | 92,596 | 2.7 |
| 純資産合計 | 2,196,942 | 59.5 | 1,398,140 | 54.0 | △798,802 | △36.4 | 1,445,742 | 42.2 |
| 負債及び純資産合計 | 3,691,901 | 100.0 | 2,588,527 | 100.0 | △1,103,373 | △29.9 | 3,425,378 | 100.0 |

(2) 第3四半期連結損益計算書

(単位: 千円, %)

| 科 目 | 前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期) | | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | | 増 減 | | (参考) 前期 (平成18年9月期) | |
|-------------------|-------------------------------|-------|-----------------------------|-------|----------|-------|-----------------------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 百分比 |
| I 売上高 | 2,392,816 | 100.0 | 1,898,640 | 100.0 | △494,176 | △20.7 | 3,277,380 | 100.0 |
| II 売上原価 | 1,741,339 | 72.8 | 1,327,757 | 69.9 | △413,581 | △23.8 | 2,427,435 | 74.1 |
| 売上総利益 | 651,476 | 27.2 | 570,882 | 30.1 | △80,594 | △12.4 | 849,945 | 25.9 |
| III 販売費及び一般管理費 | 572,457 | 23.9 | 591,724 | 31.2 | 19,266 | 3.4 | 753,571 | 23.0 |
| 営業利益又は営業 損失(△) | 79,019 | 3.3 | △20,841 | △1.1 | △99,860 | — | 96,373 | 2.9 |
| IV 営業外収益 | | | | | | | | |
| 1. 保険解約返戻金 | — | | 5,119 | | | | — | |
| 2. 賠償金収入 | — | | — | | | | 1,819 | |
| 3. 消費税差額 | — | | — | | | | 1,728 | |
| 4. その他 | 2,450 | | 2,743 | | | | 5,776 | |
| 営業外収益合計 | 2,450 | 0.1 | 7,862 | 0.4 | 5,411 | 220.8 | 9,324 | 0.3 |
| V 営業外費用 | | | | | | | | |
| 1. 支払利息 | 3,304 | | 5,357 | | | | 5,593 | |
| 2. 為替差損 | — | | 2,034 | | | | — | |
| 3. 新株発行費償却 | — | | — | | | | 450 | |
| 4. 社債発行費償却 | — | | 3,017 | | | | 5,874 | |
| 5. その他 | 3,515 | | 165 | | | | 1,463 | |
| 営業外費用合計 | 6,819 | 0.3 | 10,574 | 0.5 | 3,755 | 55.1 | 13,381 | 0.4 |
| 経常利益又は経常 損失(△) | 74,650 | 3.1 | △23,554 | △1.2 | △98,204 | — | 92,316 | 2.8 |

(単位：千円，%)

| 科 目 | 前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期) | | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | | 増 減 | | (参考) 前期 (平成18年9月期) | |
|-----------------------------|-------------------------------|------|-----------------------------|------|----------|-------|-----------------------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 百分比 |
| VI 特別利益 | | | | | | | | |
| 1. 固定資産売却益 | 139 | | 40 | | | | 1,028 | |
| 2. 前期損益修正益 | — | | — | | | | 50 | |
| 3. 貸倒引当金戻入益 | — | | 9,863 | | | | — | |
| 4. 関係会社株式売却益 | — | | 45,405 | | | | — | |
| 特別利益合計 | 139 | 0.0 | 55,308 | 2.9 | 55,169 | — | 1,078 | 0.0 |
| VII 特別損失 | | | | | | | | |
| 1. 前期損益修正損 | 3,767 | | — | | | | 3,767 | |
| 2. 固定資産除却損 | 620 | | 3,077 | | | | 620 | |
| 3. 固定資産売却損 | — | | 30 | | | | 659 | |
| 4. 減損損失 | — | | — | | | | 503,809 | |
| 5. 店舗移転費用 | 9,479 | | 2,588 | | | | 10,420 | |
| 6. たな卸資産減耗損 | — | | 59,476 | | | | 202,577 | |
| 7. 有価証券評価損 | — | | 5,992 | | | | — | |
| 8. その他 | — | | — | | | | 66,860 | |
| 特別損失合計 | 13,867 | 0.6 | 71,165 | 3.8 | 57,297 | 413.2 | 788,715 | 24.0 |
| 税金等調整前四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△) | 60,922 | 2.5 | △39,410 | △2.1 | △100,332 | — | △695,320 | △21.2 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 67,737 | 2.8 | 16,211 | 0.8 | △51,526 | △76.1 | 69,338 | 2.1 |
| 法人税等調整額 | △14,764 | △0.6 | △8,044 | △0.4 | 6,719 | △45.5 | 18,591 | 0.6 |
| 少数株主損失 | 13,969 | 0.6 | 38,532 | 2.0 | 24,562 | 175.8 | 65,579 | 2.0 |
| 四半期純利益又は四半期(当期)純損失(△) | 21,918 | 0.9 | △9,045 | △0.5 | △30,963 | — | △717,671 | △21.9 |

(3) 第3四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------------|---------|-----------|----------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成17年9月30日 残高 (千円) | 441,625 | 1,691,002 | △506,692 | △12,852 | 1,613,083 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 新株の発行 (新株予約権の行使) | 3,750 | 3,750 | | | 7,500 |
| 株式交換 | | 435,204 | | | 435,204 |
| 利益処分による利益配当 | | | △9,469 | | △9,469 |
| 四半期純利益 | | | 21,918 | | 21,918 |
| 自己株式の取得 | | | | △15,500 | △15,500 |
| 株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額 (純額) | | | | | |
| 当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円) | 3,750 | 438,954 | 12,449 | △15,500 | 439,653 |
| 平成18年6月30日 残高 (千円) | 445,375 | 2,129,956 | △494,292 | △28,352 | 2,052,736 |

| | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------------|---------|-----------|
| 平成17年9月30日 残高 (千円) | 158,175 | 1,771,258 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額 | | |
| 新株の発行 (新株予約権の行使) | | 7,500 |
| 株式交換 | | 435,204 |
| 利益処分による利益配当 | | △9,469 |
| 四半期純利益 | | 21,918 |
| 自己株式の取得 | | △15,500 |
| 株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額 (純額) | △13,969 | △13,969 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円) | △13,969 | 425,684 |
| 平成18年6月30日 残高 (千円) | 144,206 | 2,196,942 |

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------------|---------|-----------|------------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 465,375 | 2,149,956 | △1,233,832 | △28,352 | 1,353,146 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 四半期純損失 | | | △9,045 | | △9,045 |
| 自己株式の取得 | | | | △25 | △25 |
| 株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額 (純額) | | | | | |
| 当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | △9,045 | △25 | △9,070 |
| 平成19年6月30日 残高 (千円) | 465,375 | 2,149,956 | △1,242,878 | △28,378 | 1,344,075 |

| | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------------|---------|-----------|
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 92,596 | 1,445,742 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額 | | |
| 四半期純損失 | | △9,045 |
| 自己株式の取得 | | △25 |
| 株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額 (純額) | △38,532 | △38,532 |
| 当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円) | △38,532 | △47,602 |
| 平成19年6月30日 残高 (千円) | 54,064 | 1,398,140 |

前連結会計年度の要約連結株主資本等変動計算書 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------------|---------|-----------|------------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成17年9月30日 残高 (千円) | 441,625 | 1,691,002 | △506,692 | △12,852 | 1,613,083 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | |
| 新株の発行 (新株予約権の行使) | 3,750 | 3,750 | | | 7,500 |
| 新株の発行 (新株予約権付社債の新株予約権の行使) | 20,000 | 20,000 | | | 40,000 |
| 株式交換 | | 435,204 | | | 435,204 |
| 利益処分による利益配当 | | | △9,469 | | △9,469 |
| 当期純損失 | | | △717,671 | | △717,671 |
| 自己株式の取得 | | | | △15,500 | △15,500 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額) | | | | | |
| 連結会計年度中の変動額合計 (千円) | 23,750 | 458,954 | △727,140 | △15,500 | △259,936 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 465,375 | 2,149,956 | △1,233,832 | △28,352 | 1,353,146 |

| | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------------|---------|-----------|
| 平成17年9月30日残高 (千円) | 158,175 | 1,771,258 |
| 連結会計年度中の変動額 | | |
| 新株の発行 (新株予約権の行使) | | 7,500 |
| 新株の発行 (新株予約権付社債の新株予約権の行使) | | 40,000 |
| 株式交換 | | 435,204 |
| 利益処分による利益配当 | | △9,469 |
| 当期純損失 | | △717,671 |
| 自己株式の取得 | | △15,500 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額) | △65,579 | △65,579 |
| 連結会計年度中の変動額合計 (千円) | △65,579 | △325,516 |
| 平成18年9月30日残高 (千円) | 92,596 | 1,445,742 |

(4) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) |
|---------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 区 分 | 金 額 | 金 額 |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期(当期)純損失(△) | △39,410 | △695,320 |
| 減価償却費 | 11,658 | 19,683 |
| のれん償却 | 14,639 | 19,455 |
| 減損損失 | — | 503,809 |
| 前期損益修正損 | — | 3,767 |
| 関係会社株式売却益 | △45,405 | — |
| 投資有価証券評価損 | 5,992 | — |
| 固定資産売却益 | — | △369 |
| 固定資産除却損 | 2,952 | 620 |
| 貸倒引当金の増加額(△減少額) | △9,863 | 14,226 |
| ポイント引当金の増加額 | 3,643 | 5,146 |
| 賞与引当金の増加額 | 1,950 | — |
| 売上債権の減少額(△増加額) | 216,323 | △226,172 |
| たな卸資産の増加額 | △53,567 | △262,456 |
| 前渡金の増加額 | △41,282 | △225,016 |
| 未収消費税等の減少額(△増加額) | 15,494 | △16,120 |
| 未収金の増加額 | △8,269 | — |
| 仕入債務の増加額(△減少額) | △273,149 | 339,733 |
| 未払金の増加額(△減少額) | △4,276 | 4,200 |
| 前受金の増加額 | 33,073 | 81,990 |
| 未払消費税等の増加額 | 2,861 | 2,812 |
| その他 | 33,679 | 86,865 |
| 小計 | △132,955 | △343,144 |
| 利息及び配当金の受取額 | 602 | 90 |
| 利息の支払額 | △5,357 | △5,252 |
| 法人税等の支払額 | △67,116 | △48,222 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △204,826 | △396,529 |

(単位：千円)

| | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) |
|----------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 区 分 | 金 額 | 金 額 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 4,858 | — |
| 定期預金の預入による支出 | △1,951 | △8,708 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △15,603 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 1,750 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △11,000 | △1,916 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出 | △61,478 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,616 | △11,422 |
| 有形固定資産の除売却による収入 | 85 | 2,450 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,753 | △498 |
| 無形固定資産の売却による収入 | — | 260 |
| 敷金保証金の差入れによる支出 | △44,533 | △46,454 |
| 敷金保証金の回収による収入 | 10,504 | 9,635 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △108,886 | △70,506 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 | △271,000 | 302,216 |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △57,225 |
| 新株予約権付社債の発行による収入 | — | 500,000 |
| 社債の発行による収入 | 200,000 | — |
| 株式の発行による収入 | — | 7,500 |
| 自己株式の取得による支出 | △25 | — |
| 配当金の支払額 | — | △9,469 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △71,025 | 743,022 |
| IV 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額) | △384,739 | 275,987 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,405,084 | 944,466 |
| VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 15,960 | 184,630 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 1,036,305 | 1,405,084 |

(継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況)

| 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) |
|--|-----------------------|
| <p>当社グループは、前連結会計年度まで2期連続して当期純損失を計上し、営業キャッシュ・フローにおいても2期連続してマイナスとなっております。当四半期連結会計期間においては、四半期純損失を計上し、営業キャッシュ・フローにおいても、マイナス204百万円と引続きマイナスとなっております。継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況に該当します。</p> <p>当社グループは、前期から当期にかけて多額のコンテンツ先行投資を実施いたしました。このコンテンツ投資の回収を確実にを行うために、当社内にライセンス開発事業部を発足させ、ライセンス収益を確保するよう、社内管理体制を整備充実いたしました。</p> <p>又、カードゲームの企画プロデュースを積極的に推進した結果、新規案件の受注及び既発売商品についての新たなライセンス契約締結によるロイヤリティ収入を獲得し、収益拡大を図っております。</p> <p>これらの先行投資の回収を確実に行うこと及びカードゲームの積極的な受注活動を行うことにより、売上増加、営業利益を増加させ、収益力の向上とキャッシュ・フローの改善を図っております。</p> <p>四半期連結財務諸表は、継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を四半期連結財務諸表には反映しておりません。</p> | <hr/> |

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成19年9月期第3四半期)

| | コンテンツ 事業(千円) | 物販事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全 社(千円) | 連結 (千円) |
|-------------------------------|-----------------|--------------|---------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対 する売上高 | 904,747 | 984,603 | 9,288 | 1,898,640 | — | 1,898,640 |
| (2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 535 | 730 | 10 | 1,276 | △1,276 | — |
| 計 | 905,283 | 985,334 | 9,298 | 1,899,916 | △1,276 | 1,898,640 |
| 営業費用 | 927,606 | 989,957 | 3,494 | 1,921,058 | △1,576 | 1,919,481 |
| 営業利益又は営業損 失(△) | △22,323 | △4,622 | 5,804 | △21,141 | 300 | △20,841 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

| 事業区分 | 主要製品 |
|---------|---|
| コンテンツ事業 | 映像、音楽、アニメ、雑誌、書籍、カードゲーム、ウェブ等のコンテンツの企画・制作・編集・デザイン・卸売・小売・配信及び関連するライセンス事業 |
| 物販事業 | 玩具、雑誌、関連商品の卸売・小売、マーチャンダイジング化 |
| その他事業 | 上記に当てはまらない事業 |

3. 事業区分の再編

事業区分につきましては、前間連結会計年度において「コンテンツ制作事業」「コンテンツ流通事業」「メディア事業」「その他事業」の4つの区分にしておりましたが、自社企画を中心としたコンテンツをゼロから生み出せる企業グループとして、コンテンツの製販一体となった企画・開発を行う体制への事業再編を実施したことに伴い、「コンテンツ事業」「物販事業」「その他事業」の3つに再編いたしました。

(参考) 前期（平成18年9月期）

| | コンテンツ制作事業 (千円) | コンテンツ流通事業 (千円) | メディア事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-----------------------|-------------------|-------------------|----------------|---------------|-----------|-----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 909,143 | 1,879,876 | 478,194 | 10,166 | 3,277,380 | — | 3,277,380 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 60,031 | 682 | 3,000 | — | 63,713 | △63,713 | — |
| 計 | 969,174 | 1,880,558 | 481,194 | 10,166 | 3,341,093 | △63,713 | 3,277,380 |
| 営業費用 | 859,858 | 1,930,977 | 444,432 | 9,451 | 3,244,719 | △63,713 | 3,181,006 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 109,315 | △50,418 | 36,761 | 715 | 96,373 | — | 96,373 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

| 事業区分 | 主要製品 |
|-----------|---|
| コンテンツ制作事業 | 映像、音楽、アニメ、コンテンツの企画・制作及び関連するライセンス事業 |
| コンテンツ流通事業 | CD、ビデオグラムの製造・卸売・小売、マーチャンダイジング化及びモバイル、ブロードバンド等の配信、映画配給事業 |
| メディア事業 | 雑誌、書籍の企画・編集・デザイン事業 |
| その他事業 | 上記に当てはまらない事業 |

2. 所在地別セグメント情報

当四半期（平成19年9月期第3四半期）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(参考) 前期（平成18年9月期）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当四半期（平成19年9月期第3四半期）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(参考) 前期（平成18年9月期）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

（1株当たり情報）

| 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | | (参考) 前期 (平成18年9月期) | |
|--|------------|--|------------|
| 1株当たり純資産額 | 32,787円93銭 | 1株当たり純資産額 | 33,007円93銭 |
| 1株当たり四半期純損失金額 | 220円64銭 | 1株当たり当期純損失金額 | 17,935円07銭 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失が計上されているため記載しておりません。 | | なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失が計上されているため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり四半期(当期)純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) |
|--|--|--|
| 1株当たり四半期(当期)純損失利益金額 | | |
| 1. 普通株式にかかる四半期(当期)損失金額 | | |
| (1) 損益計算書上の四半期(当期)純損失金額 (△) (千円) | △9,045 | △717,671 |
| (2) 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 差引普通株式にかかる四半期(当期)純損失金額 (△) (千円) | △9,045 | △717,671 |
| 2. 普通株式の期中平均株式数(株) | 40,994 | 40,015 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純損失金額 | | |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | 第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(額面総額5億円)並びに新株予約権3種類(新株予約権の数2,100個) | 第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(額面総額5億円)並びに新株予約権3種類(新株予約権の数2,100個) |

（重要な後発事象）

| 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|------|---------|------|----|------|---------|------|---------|------|-------|------|---------|------|---------|------|---------|------|----|------|----|------|--------|------|-----|------|--------|------|---|------|--------|------|-----|
| <p>(ブレインナビ・コンテンツファンド投資事業組合の解散) 当社は、前期までの旧体制のもとでブレインナビ・コンテンツファンド投資事業組合を設立し運営を行っていましたが、当社新体制『WEDGE VISION 2010』のプランを遂行するうえで、当ファンドの運営意義がなく、企業体質の改善に伴う整理清算業務の一環として解散することといたしました。</p> <p>(1) 解散の日程 平成19年7月6日 当社取締役会決議 平成19年8月31日 当投資事業組合解散期日 (予定)</p> <p>(2) 連結業績への影響 当該投資事業組合は、当社グループの連結の範囲に含めておりますが、解散に伴う連結業績への影響は軽微であります。</p> | <p>(株式会社ラディクスエースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントとの吸収合併) 当社は経営資源の集中とより一層の効率化を図り、グループ全体の資産価値及び管理体制を高めるため、当社の完全子会社である株式会社ラディクスエースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントを平成18年10月1日付にて吸収合併することとし、平成18年6月30日合併契約を締結いたしました。</p> <p>本合併は、簡易合併による手続きにて行っておりますので、当社においては、会社法第796条第3項の規定により、株主総会での承認は省略いたしております。</p> <p>又、株式会社ラディクスエースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントにおいては、会社法第784条第1項の規定により、株主総会での承認は省略いたしております。</p> <p>合併契約の概要は次のとおりです。</p> <p>(1) 合併期日 平成18年10月1日</p> <p>(2) 合併の形式 当社を存続会社とする吸収合併で、株式会社ラディクスエースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントは解散いたしております。なお、全額出資子会社との合併でありますので、新株式の発行資本金の増加及び合併交付金の支払いは行っておりません。</p> <p>(3) 財産の引継 合併期日において株式会社ラディクスエースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントの資産・負債及び権利義務の一切を引継いでおります。なお、引継いだ資産及び負債はそれぞれ次のとおりであります。</p> <p>①株式会社ラディクスエースエンタテインメント (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資産の部</th> <th>金額</th> <th>負債の部</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td>458,327</td> <td>流動負債</td> <td>244,365</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>7,542</td> <td>固定負債</td> <td>174,000</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>465,870</td> <td>負債合計</td> <td>418,365</td> </tr> </tbody> </table> <p>②株式会社ウェッジインベストメント(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資産の部</th> <th>金額</th> <th>負債の部</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td>42,585</td> <td>流動負債</td> <td>392</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>12,800</td> <td>固定負債</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>55,385</td> <td>負債合計</td> <td>392</td> </tr> </tbody> </table> | 資産の部 | 金額 | 負債の部 | 金額 | 流動資産 | 458,327 | 流動負債 | 244,365 | 固定資産 | 7,542 | 固定負債 | 174,000 | 資産合計 | 465,870 | 負債合計 | 418,365 | 資産の部 | 金額 | 負債の部 | 金額 | 流動資産 | 42,585 | 流動負債 | 392 | 固定資産 | 12,800 | 固定負債 | - | 資産合計 | 55,385 | 負債合計 | 392 |
| 資産の部 | 金額 | 負債の部 | 金額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動資産 | 458,327 | 流動負債 | 244,365 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産 | 7,542 | 固定負債 | 174,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資産合計 | 465,870 | 負債合計 | 418,365 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資産の部 | 金額 | 負債の部 | 金額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動資産 | 42,585 | 流動負債 | 392 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産 | 12,800 | 固定負債 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資産合計 | 55,385 | 負債合計 | 392 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| <p>当四半期 (平成19年9月期 第3四半期)</p> | <p>(参考) 前期 (平成18年9月期)</p> |
|--------------------------------------|---|
| | <p>(株式会社ブレインナビとの吸収合併及び連結子会社の合併)</p> <p>当社は経営資源の集中とより一層の効率化を図り、グループ全体の資産価値及び管理体制を高めるため、当社の完全子会社である株式会社ブレインナビを平成19年1月1日付けで吸収合併することを取締役会で決議いたしました。</p> <p>又、当社の完全子会社である株式会社エースデュースエンタテインメントと株式会社エースデュースアドベンチャーズは合併を行います。</p> <p>合併の概要は次のとおりです。</p> <p>(1) 合併の日程</p> <p>①株式会社ウェッジホールディングスと株式会社ブレインナビ</p> <p>平成18年11月17日 合併承認取締役会 平成18年11月29日 株式会社ブレインナビ株主総会承認</p> <p>平成18年11月29日 合併契約締結 平成19年1月1日 合併期日</p> <p>②株式会社エースデュースエンタテインメントと株式会社エースデュースアドベンチャーズ</p> <p>平成18年11月17日 合併承認取締役会 平成18年11月29日 株式会社エースデュースエンタテインメント、株式会社エースデュースアドベンチャーズ株主総会承認</p> <p>平成18年11月29日 合併契約締結 平成19年1月1日 合併期日</p> <p>(2) 合併方式</p> <p>①株式会社ウェッジホールディングスを存続会社とする吸収合併方式であり、株式会社ブレインナビは解散いたします。</p> <p>②株式会社エースデュースエンタテインメントを存続会社とする吸収合併方式であり、株式会社エースデュースアドベンチャーズは解散いたします。</p> <p>(3) 合併比率</p> <p>①株式会社ウェッジホールディングスは、株式会社ブレインナビの全株式を保有しているため、当合併による新株式の発行及び資本金の増加は行いません。</p> <p>②合併当事会社はいずれも当社の100%子会社であるため、合併比率の取り決めはありません。</p> <p>(4) 合併交付金</p> <p>①合併交付金の支払いはありません。</p> <p>②合併交付金の支払いはありません。</p> |

6. 第3四半期財務諸表等

(1) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円，%)

| 科 目 | 前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末) | | 当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末) | | 増 減 | | (参考) 前期末 (平成18年9月期末) | |
|-------------|---------------------------------|-------|-------------------------------|-------|-----------|-------|-------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構成比 |
| (資産の部) | | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | 478,085 | | 803,736 | | | | 707,771 | |
| 2. 売掛金 | — | | 99,976 | | | | — | |
| 3. 営業未収入金 | 17,125 | | — | | | | 14,953 | |
| 4. たな卸資産 | — | | 303,298 | | | | — | |
| 5. 前渡金 | — | | 24,085 | | | | — | |
| 6. 前払費用 | 4,698 | | 3,496 | | | | 3,250 | |
| 7. 繰延税金資産 | 1,447 | | — | | | | — | |
| 8. 短期貸付金 | 60,800 | | 523,880 | | | | 260,800 | |
| 9. 未収入金 | 19,919 | | 28,876 | | | | 34,965 | |
| 10. 未収消費税等 | 1,864 | | — | | | | 3,753 | |
| 11. その他 | 162 | | 3,350 | | | | 174 | |
| 貸倒引当金 | — | | △1,700 | | | | — | |
| 流動資産合計 | 584,103 | 46.1 | 1,789,001 | 83.6 | 1,204,898 | 206.3 | 1,025,669 | 60.3 |
| II 固定資産 | | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | | | | | |
| (1) 建物 | 1,838 | | 5,686 | | | | 1,765 | |
| (2) 工具器具備品 | 1,098 | | 1,788 | | | | 1,752 | |
| 有形固定資産合計 | 2,937 | 0.2 | 7,474 | 0.3 | 4,537 | 154.5 | 3,518 | 0.2 |
| 2. 無形固定資産 | | | | | | | | |
| (1) ソフトウェア | 25 | | 90 | | | | 10 | |
| (2) その他 | — | | 674 | | | | — | |
| 無形固定資産合計 | 25 | 0.0 | 764 | 0.0 | 739 | — | 10 | 0.0 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | 12,000 | | 27,800 | | | | 20,992 | |
| (2) 関係会社株式 | 573,708 | | 285,642 | | | | 558,623 | |
| (3) 長期貸付金 | 58,830 | | — | | | | 56,430 | |
| (4) 敷金保証金 | 28,277 | | 30,327 | | | | 28,277 | |
| (5) その他 | 6,835 | | — | | | | 7,242 | |
| 投資その他の資産合計 | 679,652 | 53.7 | 343,770 | 16.1 | △335,881 | △49.4 | 671,566 | 39.5 |
| 固定資産合計 | 682,614 | 53.9 | 352,010 | 16.4 | △330,604 | △48.4 | 675,094 | 39.7 |
| 資産合計 | 1,266,718 | 100.0 | 2,141,012 | 100.0 | 874,294 | 69.0 | 1,700,763 | 100.0 |

(単位：千円，%)

| 科 目 | 前年同四半期末 (平成18年9月期 第3四半期末) | | 当四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末) | | 増 減 | | (参考) 前期末 (平成18年9月期末) | |
|--------------|---------------------------------|-------|-------------------------------|-------|---------|-------|-------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 構成比 |
| (負債の部) | | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | | |
| 1. 買掛金 | — | | 37,024 | | | | — | |
| 2. 短期借入金 | 50,000 | | 200,000 | | | | — | |
| 3. 一年内償還予定社債 | — | | 40,000 | | | | — | |
| 4. 未払金 | 14,824 | | 21,236 | | | | 22,076 | |
| 5. 未払法人税等 | 3,565 | | 4,310 | | | | 4,615 | |
| 6. 未払消費税等 | — | | 2,156 | | | | — | |
| 7. 預り金 | 885 | | 4,565 | | | | 1,654 | |
| 8. 賞与引当金 | 450 | | 1,950 | | | | — | |
| 9. その他 | — | | 4,351 | | | | — | |
| 流動負債合計 | 69,725 | 5.5 | 315,593 | 14.7 | 245,868 | 352.6 | 28,345 | 1.7 |
| II 固定負債 | | | | | | | | |
| 1. 社債 | — | | 160,000 | | | | — | |
| 2. 新株予約権付社債 | — | | 460,000 | | | | 460,000 | |
| 固定負債合計 | — | — | 620,000 | 29.0 | 620,000 | — | 460,000 | 27.0 |
| 負債合計 | 69,725 | 5.5 | 935,593 | 43.7 | 865,868 | — | 488,345 | 28.7 |
| (純資産の部) | | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | | |
| 1. 資本金 | 445,375 | 35.2 | 465,375 | 21.7 | 20,000 | 4.5 | 465,375 | 27.4 |
| 2. 資本剰余金 | | | | | | | | |
| (1) 資本準備金 | 670,836 | | 690,836 | | | | 690,836 | |
| 資本剰余金合計 | 670,836 | 52.9 | 690,836 | 32.3 | 20,000 | 3.0 | 690,836 | 40.6 |
| 3. 利益剰余金 | | | | | | | | |
| (1) 利益準備金 | 306 | | 306 | | | | 306 | |
| (2) その他利益剰余金 | 132,816 | | 101,267 | | | | 108,241 | |
| 利益剰余金合計 | 133,122 | 10.5 | 101,573 | 4.7 | △31,548 | △23.7 | 108,547 | 6.4 |
| 4. 自己株式 | △52,340 | △4.1 | △52,366 | △2.4 | △25 | 0.5 | △52,340 | △3.1 |
| 株主資本合計 | 1,196,992 | 94.5 | 1,205,418 | 56.3 | 8,425 | 0.7 | 1,212,417 | 71.3 |
| 純資産合計 | 1,196,992 | 94.5 | 1,205,418 | 56.3 | 8,425 | 0.7 | 1,212,417 | 71.3 |
| 負債及び純資産合計 | 1,266,718 | 100.0 | 2,141,012 | 100.0 | 874,294 | 69.0 | 1,700,763 | 100.0 |

(2) 第3四半期損益計算書

(単位：千円，%)

| 科 目 | 前年同四半期 (平成18年9月期 第3四半期) | | 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | | 増 減 | | (参考) 前期 (平成18年9月期) | |
|----------------------------------|-------------------------------|-------|-----------------------------|-------|---------|--------|-----------------------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 増減率 | 金 額 | 百分比 |
| I 売上高 | 135,239 | 100.0 | 457,301 | 100.0 | 322,061 | 238.1 | 184,170 | 100.0 |
| II 売上原価 | — | — | 221,075 | 48.3 | 221,075 | — | — | — |
| 売上総利益 | 135,239 | 100.0 | 236,225 | 51.7 | 100,985 | 74.7 | 184,170 | 100.0 |
| III 販売費及び一般管理費 | 120,007 | 88.7 | 207,064 | 45.3 | 87,057 | 72.5 | 164,895 | 89.5 |
| 営業利益 | 15,232 | 11.3 | 29,161 | 6.4 | 13,928 | 91.4 | 19,274 | 10.5 |
| IV 営業外収益 | 670 | 0.5 | 30,248 | 6.6 | 29,577 | — | 1,210 | 0.6 |
| V 営業外費用 | 140 | 0.1 | 5,800 | 1.3 | 5,660 | — | 6,465 | 3.5 |
| 経常利益 | 15,763 | 11.7 | 53,608 | 11.7 | 37,845 | 240.1 | 14,020 | 7.6 |
| VI 特別利益 | 1,437 | 1.1 | 25,200 | 5.5 | 23,762 | — | 1,437 | 0.8 |
| VII 特別損失 | 2,507 | 1.9 | 83,380 | 18.2 | 80,872 | — | 23,600 | 12.8 |
| 税引前四半期純利益 又は四半期(当期) 純損失(△) | 14,693 | 10.9 | △4,571 | △1.0 | △19,265 | — | △8,141 | △4.4 |
| 法人税、住民税及び 事業税 | 5,031 | 3.7 | 2,402 | 0.5 | △2,629 | △52.3 | 5,322 | 2.9 |
| 法人税等調整額 | △5,862 | 4.3 | — | — | 5,862 | △100.0 | △4,414 | △2.4 |
| 四半期純利益又は 四半期(当期)純 損失(△) | 15,524 | 11.5 | △6,973 | △1.5 | △22,498 | — | △9,050 | △4.9 |

(3) 第3四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成18年6月30日)

| | 株主資本 | | | | | | | | 純資産合計 |
|-----------------------|---------|---------|---------|-------|---------------------|---------|---------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | |
| 平成17年9月30日 残高 (千円) | 441,625 | 570,669 | 570,669 | 306 | 126,760 | 127,066 | △7,918 | 1,131,442 | 1,131,442 |
| 当四半期中の変動額 | | | | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 3,750 | 3,750 | 3,750 | | | | | 7,500 | 7,500 |
| 株式交換 | | 96,416 | 96,416 | | | | | 96,416 | 96,416 |
| 利益処分による利益配当 | | | | | △9,469 | △9,469 | | △9,469 | △9,469 |
| 四半期純利益 | | | | | 15,524 | 15,524 | | 15,524 | 15,524 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △44,421 | △44,421 | △44,421 |
| 当四半期中の変動額合計 (千円) | 3,750 | 100,166 | 100,166 | — | 6,055 | 6,055 | △44,421 | 65,550 | 65,550 |
| 平成18年6月30日 残高 (千円) | 445,375 | 670,836 | 670,836 | 306 | 132,816 | 133,122 | △52,340 | 1,196,992 | 1,196,992 |

当四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

| | 株主資本 | | | | | | | | 純資産合計 |
|-----------------------|---------|---------|---------|-------|---------------------|---------|---------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 465,375 | 690,836 | 690,836 | 306 | 108,241 | 108,547 | △52,340 | 1,212,417 | 1,212,417 |
| 当四半期中の変動額 | | | | | | | | | |
| 四半期純損失 | | | | | △6,973 | △6,973 | | △6,973 | △6,973 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △25 | △25 | △25 |
| 当四半期中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | △6,973 | △6,973 | △25 | △6,999 | △6,999 |
| 平成19年6月30日 残高 (千円) | 465,375 | 690,836 | 690,836 | 306 | 101,267 | 101,573 | △52,366 | 1,205,418 | 1,205,418 |

前事業年度の要約株主資本等変動計算書（自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日）

| | 株主資本 | | | | | | | | 純資産合計 |
|--------------------------|---------|---------|---------|-------|---------------------|---------|---------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | |
| 平成17年9月30日 残高 (千円) | 441,625 | 570,669 | 570,669 | 306 | 126,760 | 127,066 | △7,918 | 1,131,442 | 1,131,442 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 3,750 | 3,750 | 3,750 | | | | | 7,500 | 7,500 |
| 新株の発行（新株予約権付社債の新株予約権の行使） | 20,000 | 20,000 | 20,000 | | | | | 40,000 | 40,000 |
| 株式交換 | | 96,416 | 96,416 | | | | | 96,416 | 96,416 |
| 利益処分による利益配当 | | | | | △9,469 | △9,469 | | △9,469 | △9,469 |
| 当期純損失 | | | | | △9,050 | △9,050 | | △9,050 | △9,050 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △44,421 | △44,421 | △44,421 |
| 事業年度中の変動額合計 (千円) | 23,750 | 120,166 | 120,166 | — | △18,519 | △18,519 | △44,421 | 80,975 | 80,975 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 465,375 | 690,836 | 690,836 | 306 | 108,241 | 108,547 | △52,340 | 1,212,417 | 1,212,417 |

(継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況)

| 当四半期 (平成19年9月期 第3四半期) | (参考) 前期 (平成18年9月期) |
|--|-----------------------|
| <p>当社グループは、連結財務諸表において前連結会計年度まで2期連続して当期純損失を計上し、営業キャッシュ・フローにおいても2期連続してマイナスとなっておりました。当四半期連結会計期間においては、四半期純損失を計上し、営業キャッシュ・フローにおいても、マイナス204百万円と引続きマイナスとなっており、継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況に該当します。</p> <p>当社グループは、前期から当期にかけて多額のコンテンツ先行投資を実施いたしました。このコンテンツ投資の回収を確実にを行うために、当社内にライセンス開発事業部を発足させ、ライセンス収益を確保するよう、社内管理体制を整備充実いたしました。</p> <p>又、カードゲームの企画プロデュースを積極的に推進した結果、新規案件の受注及び既発売商品についての新たなライセンス契約締結によるロイヤリティ収入を獲得し、収益拡大を図っております。</p> <p>これらの先行投資の回収を確実にを行うこと及びカードゲームの積極的な受注活動を行うことにより、売上増加、営業利益を増加させ、収益力の向上とキャッシュ・フローの改善を図っております。</p> <p>四半期財務諸表は、継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を四半期財務諸表には反映しておりません。</p> | <hr/> |